

件名: 御礼

差出人:

送信日時: martes, 1 de abril de 2025 14:22

宛先: info.yukikoshimoyama@gmail.com

件名:

下山由紀子様

バルセロナでは夜遅くにも関わらず対応していただき本当にありがとうございました。

「救急病院を受診する」ということは、日本の国内でも不安を伴うことです。しかもバルセロナの旅行中の夜。どうしたらよいのだろうか？

保険会社に連絡した後、医療通訳者の下山由紀子さんから、すぐに連絡をいただき、日本語で、推薦の病院と、タクシーにわかりやすい待ち合わせ場所、バルセロナでのタクシーの拾い方（バルセロナは夜でも流しのタクシーを割と拾いやすいということ）を教えていただき、ひと安心。ホテルはグランビアに近かったのですぐにタクシーは拾えました。

待ち合わせの救急外来で下山さんに出会えた時は、さらに安心できました。周囲のスタッフとは顔見知り、仲がよさそうで、受付手続きなど手早くしていただけました。たまたま救急が込み合った日のように、受診まで2時間ほど待たされましたが、その待ち時間の会話が楽しくて、夜中救急で2時間待たされて、楽しい時間が過ごせたということはなかなかすごいことだ感じています。話題が豊富で、現在の病院の状況の把握も的確であったと感じました。（なぜすぐ診てもらえないかを、忙しそうにしているスタッフに上手に聞いて、私たちに説明していただけるので、不安に陥ることはなかった）

片言の旅行英語で何とかなるとタカをくくっていましたが、実際、下山さんがいらっしゃらなくて、救急外来の診察室で夫婦二人だけで2時間待たされたらどうだっただろうと想像すると、下山さんの存在がいかに頼りになるものだったか！駆けつけていただいて本当にありがとうございました。

診察時には流ちょうなスペイン語（カタルーニャ語？）で医療の専門用語を交えた先生とのやり取りを、私たちに伝えていただきましたし、夜間あいている薬局まで同行していただいて、スペインの処方箋のやり方の説明や、箱買いの薬箱に服薬方法などサインペンで書いていただいたり、非常に助かりました。

最終的に夜半2時過ぎまで付き合ってください、帰りのタクシーも拾っていただきました。

安心してホテルまで帰ることができましたし、症状も次の日から改善し、旅行中悪化することもなく無事帰国できました。本当にありがとうございました。 **ヨーヨーさんの感想**